

製品安全データシート

【製造者情報】

会社名 株式会社 善 管
〒730-0802 広島市中区本川町2丁目1-12 和光パレス21
担当部門 製品開発室 小林栄次
電話 082-291-1972
緊急連絡先 同上

【製品名】 ZESP（ゼスベ）Ⅱ

【組成、成分情報】

単品、混合物の区別 : 混合物
塩酸、界面活性剤、防錆剤
化学特性に関する情報 : 塩酸のデータは下記の通り。
化学式 HCL
化審法番号 1-215
安衛法番号 化審法番号 1-215
CAS No. 7647-01-0
国連分類 8 腐食性物質 国連番号 1789

【危険有害性の分類】

分類の名称 : 急性毒性物質、腐食性物質
火災・爆発性 : 本品不燃・なし
有害性 : 皮膚・目を刺激し炎症を起こす。のど、鼻等の粘膜を刺激して咳がでる。多量に吸入すると肺水腫を起し死亡する。

【応急処置】

皮膚に付いた場合 : 直ぐに流水で洗い流す。
目に入った場合 : 直ぐに流水で15分以上洗い流す。
誤飲した場合 : 多量の水を飲ませてそれと共に吐かせる。
吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動し安静にする。
いずれの場合も速やかに医師の診断を受ける。
衣服に付いた場合 : 汚染された衣服は直に脱ぐ。

【火災時の措置】

消化方法 : 本品不燃
周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所へ移す。移動不可能な場合、容器及び周辺に散水して冷却する。
※消化活動時保護具及び空気呼吸器着用。
消化剤 : -----

【漏出時の処置】

- 少量の場合 : 雑巾などで吸収し取り除いた後、多量の水で洗い流す。
- 多量の場合 : 土砂等で流出の拡大防止を図り、塩化カルシウムおよび消石灰で中和処理。土砂および沈殿物の除去後、多量の水で洗い流す。土砂及び沈殿物は廃棄処分する。
※回収作業には必ず保護具を着用する。
-

【取扱い及び保管上の注意】

- 取り扱い : 引火性物質との接触をさせない。金属との接触をさせない。保護眼鏡、保護手袋、保護マスク、ゴム長靴、保護衣を着用。
- 保管 : 可燃性及び還元性物質、強酸化剤、強塩基、強酸、金属から離しておく。直射日光を避け、換気の良い場所に保管する
-

【暴露防止措置】

- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : 5ppm 7.5mg/m³
- 設備対策 : 局所排気、取り扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けるのが望ましい。
- 保護具 : 保護眼鏡、保護手袋、保護マスク、ゴム長靴、保護衣。
-

【物理、化学的性質】

- 外観 : 湿った空气中で著しく発煙刺激臭のある無色の溶液。
- 沸点 : 108.584℃ (20.222wt %HCL)
- 比重 : 1.185 (20℃時)
- 溶解性 : 水に対して易溶
- 含有濃度 : 22%
-

【危険情報】

- 引火点 : なし
- 自然発火点 : なし
- 可燃性 : なし
- 酸化性 : あり
- 自己反応性・爆発性 : なし
-

【有害性情報】

- 急性毒性 : 経口 マウス LD50 470mg/kg
- 刺激性 : 皮膚・目を強く刺激する。
- 生態影響 : データなし
-

【輸送上の注意】 : 毒物劇物取締法に従う。荷崩、落下、破損防止。
丁寧に取り扱う。

【廃棄上の注意】 : 塩化カルシウムと消石灰で処理。沈殿物は埋め立て処分。

- 【主な適用法規】
- 1) 労働安全衛生法 施工令 別表第3 特定化学物質 第3類物質
 - 2) 毒物劇物取締法（劇物） 第2条第2項 劇物
 - 3) 危険物船舶運送及び貯蔵規則 第3条告示別表第3 腐食性物質
 - 4) 海洋汚染及び海上災害防止に関する法律 政令別表第1 有害物質
D類物質
 - 5) 港則法 施工規則第12条 危険物の腐食性物質
 - 6) 航空法 施工規則第194条 告示別表第11 腐食性物質
 - 7) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
 - 8) 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律
 - 9) 食品衛生法 施工規則第3条
-

その他記載内容の問い合わせ先

株式会社 善 管 開発室 小林栄次
〒730-0802 広島市中区本川町2丁目1番12号
TEL (082) 291-1972

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取り扱いについては十分注意して下さい。
なお、含有量、物理化学的性質の数値は保証値ではありません。また、注意事項などは、
一般的な取り扱いを対象としていますので、特殊な取り扱いの場合はご配慮願います。
